

平成28年度 第36回静岡県少年柔道団体選手権大会要項
(全国少年柔道大会予選会)

- 1 主 催 静岡県柔道協会
- 2 後 援 静岡県教育委員会 (公財) 静岡県体育協会
(公社) 静岡県柔道整復師会 静岡県武道協議会
- 3 主 管 静岡県少年柔道連絡協議会
- 4 日 時 平成28年2月28日(日) 10時00分開始(9時30分打合せ)
- 5 会 場 静岡県武道館 藤枝市前島2-10-1 TEL 054-636-2332
- 6 出場資格 (1) 1団体1チームとする。各地区からの出場については制限しない。
(2) 参加する選手は、平成28年4月30日現在、小学5年生・6年生の男女とする。
ただし、5年生の補充として4年生をもって充てることが出来る。
(3) 出場するチームは、全日本柔道連盟に団体登録していること。また、選手はその団体に登録していること。
(4) 参加チームの監督は、全日本柔道連盟に指導者登録をしていること。
(5) 平成27年12月1日以降に他団体に移籍した者は出場できない。
- 7 選手編成 (1) 1チームの人員は、監督1名、選手5名とする。
(2) 選手の編成は大将・副将・中堅は6年生、次鋒・先鋒は5年生または4年生とし、学年順に配列する。ただし、5年生の児童が6年生の児童の位置に出場することができる。また、選手は各学年順に配列し、同学年は「体重順」に配列すること。
(3) 別紙1の選手配置上の注意点を参照のこと。
- 8 競技規則 (1) 審判規定は国際柔道連盟試合審判規定・少年規定による。
(2) 試合時間はすべて3分間とする。
- 9 競技方法 (1) 団体得点法、リーグまたはトーナメント法による。
(2) 勝敗は勝ち点の合計による。勝ち点が同じ場合は内容による。内容も同じ場合は、1回の代表によって決する。
- 10 表 彰 1位から3位までを表彰する。
- 11 参加料 1チーム4,000円
- 12 申し込み (1) 下記に申し込む。(参加料は当日受付に支払う)
(2) 申込先 〒410-0022 沼津市大岡1872-2 205
工藤 信二 宛
TEL 055-922-0380
(3) 締 切 平成28年1月30日(土) 必着
- 13 組み合せ 大会事務局において行う。
- 14 安全対策 (1) 参加選手には、傷害保険掛金を主催者が負担する。万一、負傷事故等が発生した場合は、保険の範囲内で適応するが、以後の責任は負わない。
(2) 大会当日は、健康保険証を持参する。

- (3) 脳震盪について、選手および指導者は下記事項を順守すること。
- ・大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ・大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医[脳神経外科]の精査を受けること)
 - ・練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ・当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

15 その他

- (1) 本大会は、県青少年運動協議連絡会が承認した大会である。
- (2) 優勝チームは、静岡県代表として第36回全国少年柔道大会に出場する。
- (3) 選手は、保護者の参加承諾を受けて申し込む。
- (4) 全国大会も補員は認められない。
- (5) 背中にゼッケンを縫い付ける。
(全国大会出場チームは要項により、上段姓、下段県名となる)
- (6) 出場チームは、模造紙1/2(縦40cm横110cm)に所属・選手名を書いたオーダー表(左から先鋒→大将、所属を右端)を必ず用意のこと。

平成28年度 第36回静岡県少年柔道団体選手権大会申込書
(全国少年柔道大会予選会)

団 体 名	所 在 地
	〒 TEL () -
監 督 氏 名	住 所
(全柔連登録番号)	〒 TEL () -

No.	順位	氏 名	学 年	身長 (c m)	体重 (kg)	生年月日	性 別	全柔連登録ID番号													
1	大将					. .															
2	副将					. .															
3	中堅					. .															
4	次鋒					. .															
5	先鋒					. .															

(注1) 学年は、平成28年5月現在で記入する。(選手名は楷書で書く)

(注2) 選手は、大会実施要項による参加資格を有する者で、健康上支障なく、保護者の参加承諾を得た者。

平成 年 月 日

上記の通り申し込み致します。

申込み責任者 氏 名 印

TEL

静岡県柔道協会会長 様

別紙1

※選手配置上の注意点

- ①A枠：先鋒・次鋒(4・5年生)、B枠：中堅・副将・大将(5・6年生)とし、「学年順」に配列し、同学年は「体重順」に配列すること。
- ②4年生はA枠のみに配置できる。
- ③5年生はA及びB枠に配置できるが、A枠に欠員がある場合はA枠に配置する。
- ④A枠、B枠ともそれぞれ後詰めに配列すること。
- ⑤大会当日に欠員があり、交代選手が無い場合及び、大会途中、負傷等で欠員が出た場合は、選手の配列は変えず、当該選手の場所を抜いて試合を行う。
- ⑥選手変更は原則として認めないが、突発的事故(負傷、病気等)での選手の変更は例外なく医師(柔道整復師)の診断書を審判・監督会議前までに、受付に届け出た場合に限る。その場合、変更選手の学年・体重により配列し直す。
- ⑦申込時に3人編成チーム又は4人編成チームは、申込後の追加補充選手は認めない。
- ⑧大会途中で選手が3人未満になったチームは棄権扱いとする。
- ⑨補員は無しとする。

5人編成チーム				
A		B		
先	次	中	副	大
5	5	6	6	6
5	5	5	6	6
5	5	5	5	6
5	5	5	5	5
4	5	6	6	6
4	5	5	6	6
4	5	5	5	6
4	5	5	5	5
4	4	6	6	6
4	4	5	6	6
4	4	5	5	6
4	4	5	5	5

4人編成チーム				
A		B		
先	次	中	副	大
-	5	6	6	6
-	4	6	6	6
5	5	-	6	6
5	5	-	5	6
5	5	-	5	5
4	5	-	6	6
4	5	-	5	6
4	5	-	5	5
4	4	-	6	6
4	4	-	5	6
4	4	-	5	5

3人編成チーム				
A		B		
先	次	中	副	大
-	-	6	6	6
-	5	-	6	6
-	4	-	6	6
5	5	-	-	6
5	5	-	-	5
4	5	-	-	6
4	5	-	-	5
4	4	-	-	6
4	4	-	-	5